

※※掲載しているイベント・休館日などの情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて中止または変更になる場合があります。最新の情報は図書館ホームページをご確認ください※※



中央図書館 Tel 24-1507

【11月の休館日】

1日(月)・3日(火)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・23日(火)・25日(木)・29日(月)  
イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



図書貸出回数ランキング (令和3年上半期)

一般書



- 1位「希望の糸」 東野圭吾／著 講談社
- 2位「推し、燃ゆ」 宇佐見りん／著 河出書房新社
- 3位「少年と犬」 馳星周／著 文藝春秋

児童書

- 1位「だるまさんが」 かがくいひろし／さく ブロンズ新社
- 2位「おかねってなあに？」 澁澤健／監修 日本商工会議所青年部  
「がたんごとんがたんごとんぎぶんぎぶん」 安西水丸／さく 福音館書店
- 3位「おしっこちょっぴりもれたろう」 ヨシタケシンスケ／作絵 PHP研究所

ちなみに・・・

一般書の1位～20位まではほぼ小説でしたが、小説以外では唯一「えんとつ町のプペル」(にしにあきひろ／著 幻冬舎)がランクインしました!



【11月のおはなし会】

◆こども図書館

(午前10時30分～)

6日(日) おはなし玉手箱

11日(木) ひよこのおはなしかい

20日(日) むかしむかしのおはなし会

(午後2時30分～)

13日(日) おはなしフレンズ

▶ぜんぶ塚3号墳の鉄鏃(てつさく)と鉄剣



時の記憶

シリーズ192

「ぜんぶ塚古墳群」

岡文化振興課(支所)

Tel 43-1111 (内線1454)

ぜんぶ塚古墳群は、石岡地区東田中に存在していた古墳群です。前方に山王川が流れ、霞ヶ浦を望む風光明媚な台地上に位置していました。しかし、崖崩れの恐れがあることから、昭和56年に発掘調査が行われました。

調査が行われたのは、ぜんぶ塚1号墳と名付けられた前方後円墳と、2号墳・3号墳の円墳。1号墳の埋葬施設は残念ながら盗掘されていましたが、発見された土器から、県内最大の前方後円墳・舟塚山古墳の直前段階(約1600年前)に造られた古墳と判明しました。

2号墳、3号墳は小型の円墳でしたが、ともに鉄製の刀や鏃が副葬されていました。なかでも3号墳の鉄鏃はにぎりこぶし大の塊で、26本以上が束になっていました。まるで大型古墳のような立派な副葬品です。古墳が造られたのは、舟塚山古墳が造られたのと相前後する頃でした。

ぜんぶ塚古墳群の被葬者は、舟塚山古墳以前からの地元豪族で、舟塚山古墳の被葬者の政権になっても、その一翼を担っていたのでしょうか。

ぜんぶ塚古墳群からの出土品は、ふるさと歴史館(総社1-2-10、石岡小学校敷地内)で展示しています。

# 文芸いしおか

## 俳句

### いしおか俳句同好会

切り過ぎた前髪涼し面接日  
虫の音や写真整理の手を止めて  
燈下親しかすむ活字と奮闘す  
ひぐらしの鳴いて輪禍の救急車

小泉 ちよ子(東光台)  
山口 美津子(総社)  
四日市 ゆみ子(旭台)  
若色 茂(山崎)

### やさど俳句会

蝸や雲行怪し奥の院  
秋思とは齡とけじめ鏡の錆  
保冷库に積むや安堵の今年米  
鬼蜻蛉大きく飛ぶや石の上

吉田 進(柿岡)  
岡村 素泡(柿岡)  
中島 れい子(部原)  
國谷 南風(瓦谷)

## 川柳

### いしおか川柳会

せつかちとゆっくりだけどウマが合う  
ドラマ観て原作本に又会えた  
泣きながら母を施設に入所させ

永瀬 敬子(柿岡)  
平野 敬(柿岡)  
若色 茂(山崎)

## 短歌

### 石岡短歌同好会

これもまた競技なるかとトランポリン楽しかるらむはずみにはずむ  
木間塚 具子(井関)

内田 千代子(東光台)  
田村 満佐(南台)

オリンピック閉会の夜は晴れにけり銀河に夏の大三角星  
粒選りの小豆の詰まる一升瓶母が記したるラベルに見いる

## 俚謡(都々逸)

### 石岡俚謡会

ちよつと短め 髪の毛切って 秋を踏み出す 通学路  
石塚 芳華(石岡)

梅雨は明けたか オイラの出番 暑さジリジリ 蝉時雨  
香俱耶姫(南台)

よしず風鈴 打ち水団扇 暑さ楽しむ 夏がある  
坂下 蜻蛉(国府)

秋は紅葉が 真っ赤に染めて 缶のビールも 秋の味  
醍醐 正夫(東大橋)

爺も驚く 体操演技 まるで神業 G難度  
若色 茂(山崎)

神に願いを すべてのコロナ 消して下さい 今すぐに  
秋野 もみじ(南台)

暑中御見舞い スマホで済ます 孫に教わり デジタル化  
前島 節子(川又)

コロナ騒ぎへ 東京五輪 話題残して 秋が来る  
助川 浩史(府中)

老いた母には 昼寝も仕事 花に囲まれ 庭いじり  
川崎 洋子(若松)

## 投稿作品

空は澄み雲は流れて秋深む  
大塚 豊子(北根本)

立葵すっかり歩いて誕生日  
大場 和子(国府)

生かされて今を生きてかやみ時雨  
川崎 夫久(真家)

オリンピアの灯は点されてコロナ禍の東京大会夜空彩どる  
鈴木 君江(山崎)

### 第34回

## 石岡大正琴愛好会

哀愁をおびた美しい音色の大正琴。

私たち石岡大正琴愛好会は、文化祭への参加、体験講座、研修旅行、発表会や介護施設でのボランティア演奏など地域に密着した活動しております。現在は、コロナ禍により活動の制約のある中ですが、「体験講座」を開催します。

### ◆手軽に弾ける大正琴

初心者も経験者もご参加お待ちしております。

日時：11月11・25日・12月9・23日(困)

午後1時30分～3時

## 文化協会だより

場所：国府地区公民館

参加料：無料

〒石岡大正琴愛好会 Tel 24-0588 (沖田)

